



「環境、社会問題に挑む新たなビジネスモデルを展開」

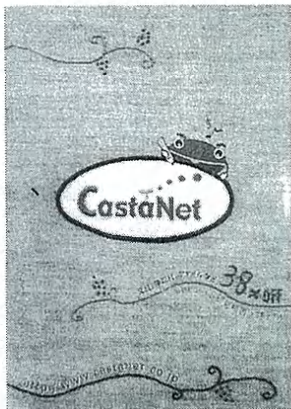
## (株)カスタネット

文具・事務機器の通信販売を手がける(株)カスタネット(代表植木力氏)。オフィスで利用する文具・事務機をはじめ、オフィス家具、トナーカートリッジ、用紙、消耗品などオフィス関連機器をトータルで提供している。

同社は、大日本スクリーン製造(株)の社内ベンチャー制度を利用して01年(平成13年)1月に設立した。

### オフィス環境をトータルで提案

通信販売は『カスタネットオフィス用品カタログ』で、ノート・筆記具・ファイル・OA用品・オフィス作業用品・オフィス生活用品・コピー用紙など約2万点(コクヨ製品が主体)を掲載し販売している。注文はFAX・インターネット上で受け付け、大半は翌日に商品を届けている。オフィス家具については、工場や営業所、ミーティングスペース、役員室、エントランスなどの新設・改装時に、ファシリティ・マネジメントの一環としてのオフィスレイアウトや商品・什器選定の提案を行いながら、働く環境をトータルで提供している。



・インターネット上で受け付け、大半は翌日に商品を届けている。オフィス家具については、工場や営業所、ミーティングスペース、役員室、エントランスなどの新設・改装時に、ファシリティ・マネジメントの一環としてのオフィスレイアウトや

代表の植木氏は、かつて大日本スクリーン製造の購買部門に勤務し、経験と多数の仕入れパイプを持ち、価格競争力にも自信をのぞかせる。設立当初、得意先は大日本スクリーン製造グループ会社が大半だったが、このところグループ以外への販売を強化しており、現在得意先は2,500社にまで拡大し、前期には黒字転換を果たした。単なる低価格での商品提供だけでなく、オフィスの業務改善をサポートすることでユーザーのトータルなコスト削減に貢献している。

### 21世紀型ビジネスモデルを展開

同社は、トナーカートリッジのリサイクルによる新たなビジネスモデルを構築し、多方面で注目を集めている。

取引先から使用済みトナーカートリッジを回収。これをいったんリサイクル業者に売却し、そこでリサイクルしたトナーを取引先に販売する。ここから生まれた収益の一部をカンボジアへの中古文房具の寄贈に充てるというもの。リサイクル業者で再生済みのものをプールし、注文後2~3営業日で届ける。再生回数管理や部品交換など、徹底した品質管理を行っており、ユーザーは従来品と比べ格安でリサイクル品を利用できる。取引先にとっても、不要な文房具やトナーで気軽にボランティアにかかわれることから受けも良いという。

### リサイクルで学校舎建設を

また昨年9月から、カンボジアで小学校の校舎建設に向けた活動を開始した。これまでの文房具の寄贈活動を通じ、今にも壊れそうな教室やトイレのない学校が多数あることを目のあたりにし、同社の新たな社会貢献活動と位置づけた。使用済みトナーカートリッジの回収活動を展開し、トリア村の小学校に6教室1棟の新校舎を寄贈する計画で、費用は約3万ドルとしている。

### 会社概要

事業内容：文具・事務機器

・オフィス家具販売

所在地：南区東九条南石田町5

京阪バス十条ビル1階

資本金：1,000万円

従業員：10人

(URL) [www.castanet.co.jp](http://www.castanet.co.jp)

TDB企業コード 50-047560-6